

第23号  
広報委員会発行

# 関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目  
関西大学広報委員会

## 教育・研究の危機を訴える

### 止むを得ない学費改訂

理事長 久井忠雄

本法人は、経理について毎年度の収支予算及び決算の財務諸表を公開している。また、最近すでに配布した「曲りかた」に於いては、私立大学の財政——関西大学は「どうなっているか——」によって、過去数年間の推移を明らかにしたが、将来の問題について一層の理解を求めるため、その内容の要約を繰り返すものである。

昭和四十六年度予算を基盤として、今後の財政を推測すれば、おむね次のようなことが考えられる。

経理的支出の主なもの、人件費と物件費である。人件費は、給与水準に於いて、他大学のインフレ傾向のなかで、他大学の給与水準に於いてのペース・アップは、今後も必然のことである。教職員が、現在人員のままでいようとしても、現在のペース・アップによる給与の上昇に際しては、増員と、年々の給与ペース・アップによって急激な上昇を遂げようとする。

また、教職員の給与は、大学の業務の性格が公務員に類似していることから、現在まで国家公務員に準拠してきたが、これが、公務員給与と民間企業の給与との格差をますます改訂するための、人事院勧告に見合った、また他の私立大学と比較して、おむねその水準を保持しながらペース・アップを行ってきた。昭和四十五年度は、この人事院勧告を基盤として、同四十六年度に比べて平均給与額は約70%の上昇した。現下の経費等間接的経費の合理化による削減を行ない、直接的必要経費についても、物価の上昇に際しては、増員と、年々の給与ペース・アップによる急激な上昇を遂げようとする。

## 財政窮乏に際し 理解と協力を

購入費は、昭和四十四年度以降増額されているが、最近の図書価格の上昇が著しく、また、修繕・維持費の増大、水道・光熱費の上昇が著しく、二十年間に約三倍となり、これを平均すれば年約30%の上昇となる。その結果、年々図書購入費が減少する。

購入費は、昭和四十四年度以降増額されているが、最近の図書価格の上昇が著しく、また、修繕・維持費の増大、水道・光熱費の上昇が著しく、二十年間に約三倍となり、これを平均すれば年約30%の上昇となる。その結果、年々図書購入費が減少する。

収入については、本学としても他の私立大学と同様に、その大半を学生納付金に依存せざるを得ない状態にある。この基礎となる学生数は、昭和四十五年度には本大学の現規模においては、恒常的人員に達した。したがって学費の単価が変化する限り、経理的収入の増加は得られない。

その一方で、経理的支出の増大をみる。この増大は、前述の経理的支出の不均衡から、主として消費的支出のための借入金が増大することによる。

この増大は、昭和四十四年度に改訂されたもので、その後七年間置かれていた。この間に、物価は経済成長とともに高騰を遂げ、たとえば、鉄道運賃は約55%、郵便代は約50%、新聞代は約100%などの値上がりは、はなはだしいものがある。

このように経済情勢下にある私立大学は、周知のとおり財政危機に直面している。これは、教育・研究の危機であるという観点から、国庫助成の増額に私学関係者も断固の努力を遂げようとする。昭和四十七年度の政府予算に、多額の借入金残高を、全



### 学費改訂 第二部は見送り

理事会は、四六年度編制36号に既報のとおり、学部第一部および大学院の新生に対する学費改訂についての見解を明らかにしたが、第二部については改訂の検討を見送るといふ態度を明らかにした。

- ### 目次
- 第一面 大学財政について ▲最近の国庫助成運動
  - 第二面 経済・政治研究所より ▲同和教育の実施要綱決定 ▲キャンパス情報
  - 第三面 学生生活実態調査「経済生活」 ▲求人職の異常 ▲葦の文化祭 ▲白馬山麓の「山の歌」
  - 第四面 世界の大学と学生生活「ハイデルベルク大学」 ▲リレー随想「未来を語る」 ▲三冊の本「文学とはなにか」

### 最近の国庫助成運動

「全関西私立大学国庫補助促進同盟」の議長校として積極的助成を要請

昭和三十九年三月、関西の主要大学が中心となり、「全関西私立大学国庫補助促進同盟」(以下「全同」)を組織した。その後、本学が武庫川学院とともに議長校となり、現在まで積極的に私学に対する国庫補助の増額を強く要請してきた。

その主旨は単に、私立大学の危機を救済するのではなく、教育・研究の危機として、私学が日本の大学教育に占める役割の重要性にかんがみ、その成長の如何が日本の教育と研究の興隆にかかわる重大問題であるとの観点に立ち、政府ならびに広く社会に訴えかけてきたのである。

その結果、昭和四十三年度には私立大学等教育研究費補助金三〇億円の予算化が実現し、翌四十四年度にはそれが三億円の増額された。そしてその対象項目も物品購入補助からガス・水道・光熱費の補助に拡大された。人件費の増大に際しては、財政の健全な発展の基盤の上に、たゆまぬ努力を要している。私学は、この思い切った財政的長期計画を、私学本来の健全な財政的基盤の上に立てていくべきである。

また、一方においては、この運動の正當性が社会的支持を得たことを受けて、「全関西私立大学国庫補助促進同盟」が東京の大手ビルに於いて、数回にわたって、たゆまぬ努力を要している。私学は、この思い切った財政的長期計画を、私学本来の健全な財政的基盤の上に立てていくべきである。

### 国庫助成関西連協協議会開催

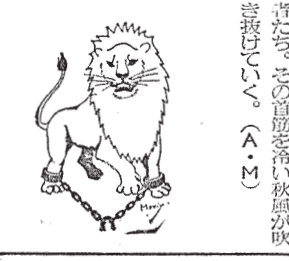
十一月十七日(土)午後三時三十分より、大阪府会館にて開催された。

十一月十七日(土)午後三時三十分より、大阪府会館にて開催された。この協議会には、大阪府会館に出席した。大阪府会館に出席した。大阪府会館に出席した。大阪府会館に出席した。

### 思い切った財政的 長期計画を

その結果、昭和四十三年度には私立大学等教育研究費補助金三〇億円の予算化が実現し、翌四十四年度にはそれが三億円の増額された。そしてその対象項目も物品購入補助からガス・水道・光熱費の補助に拡大された。人件費の増大に際しては、財政の健全な発展の基盤の上に、たゆまぬ努力を要している。私学は、この思い切った財政的長期計画を、私学本来の健全な財政的基盤の上に立てていくべきである。

また、一方においては、この運動の正當性が社会的支持を得たことを受けて、「全関西私立大学国庫補助促進同盟」が東京の大手ビルに於いて、数回にわたって、たゆまぬ努力を要している。私学は、この思い切った財政的長期計画を、私学本来の健全な財政的基盤の上に立てていくべきである。



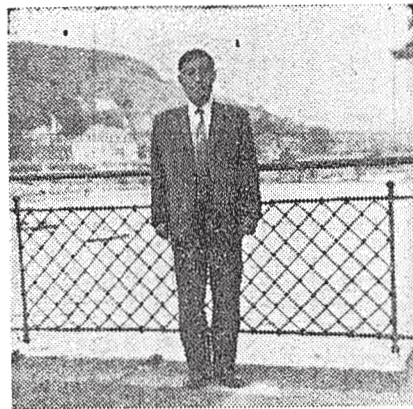
ライオン・羊・鹿・山羊の四種が盟約を結んで食物を平等に分けることとした。鹿を四等分した。鹿を四等分した。鹿を四等分した。鹿を四等分した。

ライオン・羊・鹿・山羊の四種が盟約を結んで食物を平等に分けることとした。鹿を四等分した。鹿を四等分した。鹿を四等分した。鹿を四等分した。



世界の大学と学生生活

ハイデルベルク大学



福永有利

ネッパ河畔の筆者

学生、実によく発言

説得力ある教授たち

「教授と九名の学生」の著者、福永有利氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。

最大の目的 国家試験の合格



ハイデルベルク大学の図書館の正面

「教授と九名の学生」の著者、福永有利氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。

三冊の本

山一 村一 嘉一 己

「教授と九名の学生」の著者、福永有利氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。

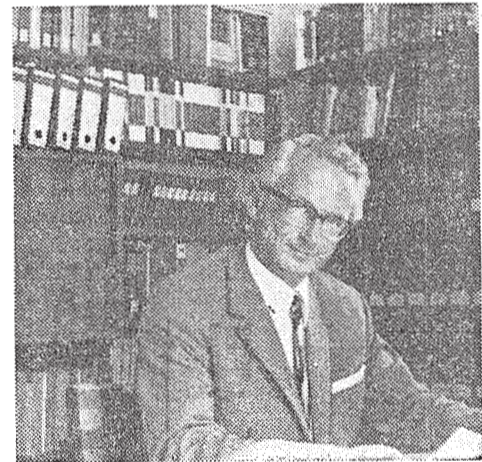
未来を語る

「未来を語る」の著者、福永有利氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「未来を語る」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「未来を語る」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。

エネルギー問題の未来

大岩 正 芳

「エネルギー問題の未来」の著者、大岩正芳氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「エネルギー問題の未来」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「エネルギー問題の未来」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。



研究室でのヤウエルニシ教授

「教授と九名の学生」の著者、福永有利氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。

編集後記

「教授と九名の学生」の著者、福永有利氏は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。著者は、ハイデルベルク大学で、その著書「教授と九名の学生」を発表した。この著書は、ハイデルベルク大学の学生生活と教授の生活とを、非常に詳しく、かつ、説得力のある文章で描き出している。